

令和5年度 三郷市立立花小学校 学力向上グランドデザイン

本校児童の実態

- 学習の基礎基本の定着が不十分である。
- 自分の考えや思いを表現することが苦手な児童が多い。
- 難しい課題を前にすると、諦めてしまう傾向がある。
- 学年が上がるにつれて学力の2極化が見られる。

本気・根気・元気・勇気でキラリ輝く立花小

～ICTで考える力を育み、「わかった」「できた」がいっぱいの学校～

目指す学校像

誇りと自信が持てる学校・地域と一体となって子供を育む学校・安心して安全な学校

目指す児童像

自ら学び、自ら考え、判断する子・心豊かで助け合う子・心身を鍛え、健康で粘り強い子・地域で生きる子

「三郷の子どもの夢を育む」
第3期学力向上推進
3カ年計画の推進



立花小
「学校研究」
の推進



児童の実態把握
に基づく
「授業改善」

心豊かに未来を
たくましく生き抜く
子供を育む学校

- ・思考力・判断力・表現力を高める言語活動を意識した授業展開（言語活動スパイラル）
45/30分以上の思考時間の確保
- ・新聞記事・パンフレット・写真テキストの活用
- ・読書感想文の取組
- ・家庭学習の手引きの活用
- ・国語・漢字辞書引き大会
- ・家読ゆうびん、ビブリオバトル、言葉の力活用等

立花小学校

全児童の
学力向上!!

非認知能力 基礎基本
の育成 の定着

- ・全学調・県学調・総合学力調査の結果分析及び児童の実態把握に基づく「授業改善」と「学校研究」の推進（総合学力調査基礎項目伸び率100%）

- ・ドリル検定合格達成率90%以上（校長賞授与）
- ・課題克服「ドリルパーク」の活用
- ・習熟度別算数プリントの取組
- ・コバトンのびのびシート
- ・復習シート活用

心豊かに未来をたくましく生き抜く子供を育む

- ・タブレット端末の効果的活用、個別最適化された学びの実現
- ・ICTのよさを生かしたプログラミング教育の推進
- ・立花小ICT推進計画の実施と活用事例集の作成、タイピング検定の実施
- ・国語・算数・社会を中心とした「デジタル教科書」の活用
- ・PCNプログラミングコンテスト・プレゼンテーションコンテストへの挑戦

全国・県学力学習状況調査・総合学力調査
学力個人伸び率100%学力CD層-10%減

ICT 応用力
の活用 の育成

- ・持続可能な社会の創り手となる子供たちを育成するための授業「共通5項目」の実践
- ・児童が自分の力の伸びを実感できる授業展開「学習の振り返り100%」の実施
- ・「応用力・活用力」育成プリントへの挑戦
- ・「算数おもしろ問題」「ことわざクイズ」への挑戦